

北星学園大学

後援会だより

VOL.156



Hokusei Gakuen University

北星学園大学

北星学園大学短期大学部

発行日

2024年6月20日

発行者

北星学園大学後援会事務局

〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号

電話 (011) 891-2731

印刷 山藤三陽印刷株式会社



新年度を迎えて

学長 中村 和彦



北星学園大学後援会の皆様には、日頃より、学生の学びや課外活動、教員の研究活動等へのご支援を賜り、心より感謝申し上げます。今年度より、学長職を仰せつかっております中村和彦と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

歩を進めることができました。4月5日には、2024年度入学式を行い、新入生が新たな学びをスタートさせました。その式辞において私は、次のようなことを話させていただきました。

3月15日、2023年度修了式・卒業式を挙行し、その後、後援会主催の卒業記念祝賀会が催され、卒業生が社会への本格的な第一

節に記されている「なすべきことはただ一つ、後ろのものを忘れ、前のものに全身を向けつつ、・・・目標を目指してひたすら走ることでず」を新入生の皆さんにも大切にして欲しいこと。先行き不透明な時代にあって、一日一日を大切に、二年後、四年後の自分自身の姿を想像しながら、社会が抱える諸課題について、その本質を見極め、クリティカルな問いを立てられるようになること、自分

と異なる多様な価値観や考え方を知ること、そして広く、社会に貢献する人間に成長することを心から願っていることをお伝えしました。

いまキャンパスでは、ライラックが咲き誇っています。学生は自らの学びを進め、充実した学生生活を送っています。引き続き、後援会の皆様にはご支援を頂戴したくここにお願います。次第です。

末尾になりますが、長きにわたり後援会活動をリードしてこられた深澤秀則会長、佐藤順子副会長が2023年度末をもって退任されました。この場をお借りし、これまでのご功績に心より感謝申し上げます。

「学生の活動を支える後援会」

後援会会長 上端 邦夫



新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。このたび、深澤秀則前会長の後任として、後援会長に就任しました上端邦夫でございます。

さて、コロナ禍が明け、やっと日常が戻ってきました。まずは素晴らしい入学式を迎えられましたこと、お喜び申し上げます。

コロナ禍の中では卒業式や入学式が行われないこともありましたが、それが通常通りになるようになり、改めて当たり前のことが当

たり前にできる毎日に感謝するばかりです。入学式から2ヶ月が過ぎ、6月にもなると新入生の皆様も大学生生活にも慣れ、充実した毎日を送っているのではないのでしょうか。

さて、「北星学園大学後援会」は大学における教育及び研究活動を後援することを通して、大学の充実と発展に寄与することを目的に1985年に在学生父母の有志によって設立された組織です。主な事業は大きく7つあり、その中で特に学

生の活動を支援するための「学生各種活動補助」を充実させています。主なものに「課外活動補助」「就職活動補助」「国際交流活動補助」などがあります。

大学は専門的な知識や教養を身につけ、それを社会において貢献することが大きな目的の一つですが、後援会では学業の支援の他にも学生時代がより豊かなものになるようにと学生さんの自主的活動の支援に多くの予算を割いています。ただ、コロナ禍は学生さんの

2024年度入学式・2023年度修了式・卒業式報告



写真提供：写真工房ピクセル・グラフィックス

4月5日（金）、札幌文化芸術劇場「hitaru（ヒタル）」にて2024年度入学式を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、多くの方がご出席くださいました。

そのなかで、大学・短期大学部、大学院を含めた新入生1,002名が、緊張した面持ちで晴れの日を迎えました。日高チャプレンの聖書朗読や祈祷、本学聖歌隊による学歌や讃美歌を通し、入学の喜びを深く感じる時となったように思います。

また、中村学長の式辞、古川理事長の祝辞、在学生代表による歓迎の言葉ののち、新入生代表からの誓いの言葉があり、希望を持って本学に入学した新入生の初々しい姿を見ることができました。

これから始まる北星学園大学・北星学園大学短期大学部での生活が有意義な実り多い時間となるようお祈りしています。

3月15日（金）札幌文化芸術劇場「hitaru（ヒタル）」にて2023年度修了式・卒業式を開催しました。卒業式後には札幌グランドホテルにて卒業記念祝賀会が開催され、約450名の卒業生が参加し、ビュッフェスタイルの食事を囲みながら、教職員や友人たちと卒業の喜びを分かち合うにぎやかな祝賀会となりました。

新入生からの言葉

大学生活にむけて



文学部 心理・応用コミュニケーション学科

そが べ あたる

曾我部 格 さん

入学してから数週間が経ちました。受けた科目や必要な科目を履修登録する必要があったり、大学からの連絡を自分で毎日確認したり、高校での学びや生活とは異なる部分に戸惑いもありましたが、自分の意思で自由に決められることが増えたと感じています。しかし、その責任はすべて自分にふりかかってきてしまうことも同時に実感しました。自由度が上がることで大変なこともあります、大学生としての節度を持って楽しみたいと思います。

私は、まだ大学卒業後の具体的な人生設計はできていませんが、人とのコミュニケーションを通して世界で活躍できる人材になりたいと考えています。そのために大学では、たくさんの人と出会い、その多様な価値観にふれ、刺激を受け合うことで自分の世界を広げていきたいと考えています。また、大学を歩いているとよく留学生を見かけます。私が受けている韓国語のペア学習のパートナーは留学生の方です。海外の方との関わりも自分の世界を広げてくれます。入学して間もない私ですが、北星にいながらも世界を感じる瞬間がたくさんあります。国際教育が盛んな北星だからこその体験だと思います。この恵まれた環境に感謝しながら、学生生活を送っていききたいと思います。



社会福祉学部 社会福祉学科

たい ち あんな

泰地 杏愛 さん

入学式を終え数週間が経ちました。新型コロナウイルスも落ち着き、新生活で落ち着かない気持ちもありつつ、いつもの日常が戻ってきています。

私はこの大学生活で社会において必要とされるような実力、人格を身につけたいと思っています。成人年齢が18歳へ引き下げられたことにより私はもうすでに成人として扱われますが、成人としてはあまりにも未熟すぎると考えています。そのため、大学の幅広く専門的な講義や資格の勉強をすることで人として成長していきたいです。また、私は将来公務員になりたいと考えています。地元の市役所で働き、自分の育った町に必ず貢献したいと思っています。そのために今は社会福祉に関係する勉強を頑張り、直接でなくとも、将来、町全体を住みやすくよりよい町にしていきたいです。

「世にあって星のように輝く」高校の頃から何度も聞いてきたフレーズでしっかりと私の心に刻まれています。将来生きていくうえでこの言葉は間違いなく大切なものになると私は確信しています。この言葉の真意を今は理解できなくても、この大学生活で見つけられるように謙虚に自分自身を見つめ、充実した四年間を送れるように努力していききたいと思います。



経済学部 経営情報学科

さとう さき

佐藤 咲姫 さん

入学式を終え、大学の門をくぐり一週間が経ちました。新しい生活に新しい友達、初めてのことが多すぎて、時間が経つことを忘れてしまっています。きっとそれは、私だけでなく、新入生の皆さんは同じような状況でしょう。

さて、話は変わりますが、皆さんはこの新生活が始まって新しい目標や、新しい夢は見つかりましたか？または、夢のために目標を持ち、それぞれ夢に繋がる学校の門をくぐった方もいることでしょう。

夢や目標を持つことはとても大切ですが、簡単なことではないと思います。そんな中、私は大学に入って、大きな目標ができました。それは、海外への留学です。

3月、私はパリとロンドンに行ってきました。その時、英語を使う楽しさや通じた時の喜び、また、会話が出来るという自信が付き、大学に入ったら留学をしようと心に決めました。だから今、専門である経営学を学びながら、英語にも力を入れて頑張っています。目標があるということは、活力につながり、自分のモチベーションになります。目標があるのとないのでは生活の質が全く違います。この目標を私は目標で終わらせたくありません。そのために、この大学生活が実りのある物となるよう、頑張っていきたいです。



短期大学部 英文学科

たけだ ゆうな

武田 有納 さん

憧れていた学生生活が始まり1か月が経とうとしています。時間割の作成や迷路のような移動教室、高校入学時以来の友達づくりに不安を感じることも多くありましたが、先生とコミュニケーションをとることや放課後の友達との時間を充実させることで徐々に慣れていき、今では新しいことにも挑戦しています。

私がこの北星学園大学短期大学部を選んだ理由は、日本にいながらネイティブが常にそばにいてくれる環境で外国語を学ぶことができると感じたからです。実際に後期に行く留学に向けて英語を話す力が伸びてきていると感じています。編入も考えているので、帰国後もこの充実した環境でさらに英語力を伸ばせるように努力していきたいと思っています。

また、サークルに入ることで学年を超えた交流も増えました。先輩から学ぶことも多く毎日が新しいことで溢れわくわくしています。先輩方の背中を追いかけチームに貢献できるよう練習に励みたいと思っています。

最後になりますが、私は今とても楽しい学生生活を送っています。Passionを持ち自分の目指すところを見失わず、後悔のない最後の学生生活を送ることが私の目標です。I'll do my best!

2024年度 大学行事予定

日程は変更になる場合があります。

4月	1日(月)	オリエンテーション(～4月9日)	8月	24日(土)	旭川地区父母懇談会
	5日(金)	入学式		25日(日)	北見地区父母懇談会
		定期健康診断(4日・5日・8日)		31日(土)	釧路地区父母懇談会
5月	10日(水)	履修登録開始(～16日)	9月	1日(日)	帯広地区父母懇談会
		前期授業開始		7日(土)	函館地区父母懇談会
	2日(木)	学園創立記念日		8日(日)	苫小牧地区父母懇談会
6月	15日(水)	後援会第1回役員会	10月	16日(祝)	後期授業開始
	25日(土)	後援会総会・就職講演会・就職相談		30日(月)	前期末卒業式
	8日(土)	体育祭		12日(土)	大学祭(～14日)
7月	20日(木)	『後援会だより』第156号発行	12月	26日(土)	第2回札幌地区父母懇談会
	29日(土)	第1回札幌地区父母懇談会		2日(月)	『後援会だより』第157号発行
	29日(月)	前期授業終了		23日(月)	年内授業最終日
	30日(火)	前期定期試験(～8月7日)	1月		クリスマス礼拝
				15日(水)	後援会第2回役員会
					後期授業終了
				16日(木)	後期定期試験(～24日)

3月	4日(火)	卒業者名簿発表
	13日(木)	卒業礼拝
	14日(金)	卒業式
		『後援会だより』第158号発行

星学祭のお知らせ

本学にて、10月13日(日)に第63回星学祭(大学祭)を開催いたします。毎年恒例の学生による模擬店、餅まき、YOSAKOI、スペシャルゲストによるライブなど盛りだくさんの内容を予定しております。より充実した大学祭にすべく、大学祭実行委員会にてイベントを企画中です。

星学祭は在学生のほか、一般参加者の方もご来場いただけます。ご家族やご友人の皆様とお誘いあわせの上、ぜひお越しください。なお、詳細なスケジュールや企画内容につきましては、決まり次第、随時大学公式HPや大学祭実行委員会運営のSNS(X、Instagram)にてご案内いたしますのでご確認ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

2023年度 北星学園大学後援会 事業報告 2024年3月31日現在														
1. 会議の開催状況														
(1) 2023年5月17日 (水) 第1回役員会開催 (ホテル札幌ガーデンパレス) 40名出席														
(2) 2023年5月27日 (土) 総会・就職講演会開催 (北星学園大学) 64組 84名出席														
(3) 2024年1月17日 (水) 第2回役員会開催 (ホテル札幌ガーデンパレス) 30名出席														
2. 予算執行状況														
(1) 教育・研究条件整備補助事業 (6,000,000円)														
①「後援会文庫」後援会寄贈図書 2,000,000円														
②教育用・事務用機器補助 4,000,000円														
(2) 教育・研究活動補助事業 (2,000,000円)														
①学術出版補助														
『シュンペーターの経済思想—ヴィジョンと理論の相剋—』(楠木 敦 先生) 1,000,000円														
『語りかける柳田国男』(宮崎 靖士 先生) 1,000,000円														
(3) 学術講演会・学会補助事業 (970,000円)														
①全国学会 (含む北海道大会) の学内開催補助														
社会福祉学部 松岡 是伸 准教授 200,000円														
社会福祉学部 佐藤 祐基 准教授 200,000円														
「北海道児童青年精神保健学会」 200,000円														
②北星学園大学英語教員研究協議会 (卒業生の中学・高校教員と本学教員) の活動補助 50,000円														
③北星教職ネットワーク (卒業生の特別支援学校等の現役教員のネットワーク) 補助: 申請なし 0円														
④心コミ学科主催: 北星・心コミラウンドテーブルに対する補助 200,000円														
⑤心理学科主催: 北星心理学フォーラムに対する補助 120,000円														
⑥短大部英文学科主催: キャリアパス研究会に対する補助 200,000円														
(4) 地区別父母懇談会事業 (5,225,273円)														
保護者のためのガイドブックを全会員分作成し送付														
(5) 学生各種活動補助事業 (30,762,936円)														
①課外活動補助 (8,414,266円)														
・課外活動備品補助 (バッティングゲージ、軟式用バット、ビデオカメラ、ラクロスオフィシャルゴール、他) 879,070円														
・大学祭援助金およびテント、ブース代 2,665,000円														
・全国大会出場補助 (準硬式野球部、競技ダンス部、剣道部、弓道部、空手道部、合気道部、羽球部、アルティメット部、ラクロス部) 1,434,196円														
・サークル活動活性化補助 (前年度使用分の学外施設利用料) 3,396,000円														
・課外活動広告補助 (硬式野球部) 40,000円														
②就職活動補助 (7,043,440円)														
・コンピテンシー診断年間運用費補助 2,750,000円														
・キャリア・デザイン・プログラム講座講師料、集団面接・グループディスカッション講座運営費、学内企業説明会業務委託、就職システム費他 4,029,440円														
・SPI試験受検料補助 264,000円														
③国際交流活動補助														
・マラナタ留学生奨学金、派遣留学生奨学金、受入留学生奨学金、オンライン日本語、インターナショナルキャンプ、EASCOM 7,000,000円														
④奨学事業補助 成績優秀者学業奨励金補助 3,970,000円														
⑤北星オープンユニバーシティ受講料補助 受講料の2割補助 4,035,230円														
⑥ボランティア活動: 大学の基金に残額があるため補助なし														
・学生ボランティア (震災被災地への派遣、国際ボランティア派遣等) 0円														
⑦「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助 300,000円														
(6) 広報活動事業 (2,653,893円)														
①後援会だより発行 (年4回 6/1発行、8/10発行、12/1発行、3/15発行) 2,653,893円														
(7) その他の事業 (18,475,436円)														
①事務運営費 役員会 (2回)、総会、郵送料、資料印刷、振込手数料、消耗品 1,630,441円														
②大学行事助成費														
・新入生への記念品 (ジェットストリームペン、USB、クリアブック) 3,217,203円														
・卒業生への援助 (卒業記念祝賀会 9月と3月) 8,035,400円														
・卒業生への援助 (卒業証書用ホルダー、卒業記念PHOTOBOOK) 5,123,910円														
・大学主催の文化事業援助 ※5.9.12月のコンサート補助 468,482円														
(8) 事業基金への繰入 5,000,000円														
3. 入会状況														
●3,811名														
・在学生父母 3,805名 (会費納入済の在学生から兄弟減免返戻者を除いた数)														
・同窓生 6名 (三役・同窓生理事)														

2023年度 北星学園大学後援会決算 2024年3月31日現在																							
【収入の部】				2024年3月31日現在																			
科 目	2023年度 予 算	2023年度 決 算	増 減	摘 要																			
会 費	61,680,000	62,120,000	440,000	父母1年次@20,000*999名 (大学879、短大部120) 2年次以上@15,000*2,808名 (大学2,641、短大部165、前年度未納2名) *兄弟姉妹等減免家庭返戻@20,000*2名 *同窓生等@10,000*6名																			
受 取 利 息	400	376	▲24																				
雑 収 入	0	0	0																				
寄 付 金	0	0	0																				
前 年 度 繰 越 金	18,521,489	18,521,489	0																				
計	80,201,889	80,641,865	439,976																				
【支出の部】																							
会則事項	科 目	2023年度 予 算	2023年度 決 算	差 異	執行率	摘 要																	
第 4 条 第 1 号	教育・研究条件整備補助	2,000,000	2,000,000	0	100.0%	後援会文庫																	
	(小計)	4,000,000	4,000,000	0	100.0%	教育用・事務用機器補助																	
//第2号	教育・研究活動補助	6,000,000	6,000,000	0	100.0%																		
		2,000,000	2,000,000	0	100.0%	学術出版補助 (2件)																	
		400,000	400,000	0	100.0%	全国学会学内開催補助 (2件)																	
		50,000	50,000	0	100.0%	北星学園大学英語教員研究会補助																	
//第3号	学術講演会・学会補助	0	0	0	0.0%	北星教職ネットワーク補助 *申請なし																	
		200,000	200,000	0	100.0%	心コミ学科主催 (心コミラウンドテーブル補助) *在学生含む事業のため補助																	
		120,000	120,000	0	100.0%	心理学科主催 (北星学園大学心理学フォーラム補助) *在学生含む事業のため補助																	
		200,000	200,000	0	100.0%	短大部英文学科主催 (キャリアパス研究会補助) *在学生含む事業のため補助 *新規																	
	(小計)	970,000	970,000	0	100%																		
		8,000,000	5,225,273	2,774,727	65.3%	後援会地区別父母懇談会費 (札幌、旭川、北見、帯広、釧路、函館、苫小牧) 冊子資料を全会員に郵送																	
//第5号	地区別父母懇談会費	2,000,000	879,070	1,120,930	44.0%	課外活動補助 (備品購入)																	
		300,000	300,000	0	100.0%	課外活動補助 (大学祭 援助)																	
		2,200,000	2,365,000	▲165,000	107.5%	課外活動補助 (大学祭 テント・ブース等)																	
		2,300,000	1,434,196	865,804	62.4%	課外活動補助 (全国大会 (団体・個人) 出場)																	
		3,400,000	3,396,000	4,000	99.9%	課外活動補助 (学外施設利用料補助) 前年度活動分補助																	
		150,000	40,000	110,000	26.7%	課外活動補助 (大会プログラム広告掲出料)																	
		2,750,000	2,750,000	0	100.0%	就職活動補助 (コンピテンシー診断年間運用費)																	
		4,251,200	4,029,440	221,760	94.8%	就職活動補助 (キャリアデザインプログラム講座講師料、集団面接・グループディスカッション講座運営費、学内企業説明会業務委託費、就職システム費)																	
		480,000	264,000	216,000	55.0%	就職活動補助 (SPI試験受検料: 大学2年)																	
		7,000,000	7,000,000	0	100.0%	国際交流活動補助 (マラナタ・派遣、受入留学生奨学金、オンライン日本語、インターナショナルキャンプ、EASCOM)																	
		3,970,000	3,970,000	0	100.0%	奨学事業補助 (成績優秀者学業奨励金補助)																	
		5,700,000	4,035,230	1,664,770	70.8%	北星オープンユニバーシティ講座受講料補助 減額																	
		0	0	0	0.0%	ボランティア活動 (被災地派遣、国際ボランティア) *大学の基金に残額があるため計上しない																	
		300,000	300,000	0	100.0%	「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助																	
//第6号	広 報 活 動 費	3,200,000	2,653,893	546,107	82.9%	後援会だより発行費 (年4回発行)																	
//第7号	事 務 運 営 費	600,000	517,999	82,001	86.3%	郵送料・資料印刷: 振込手数料・消耗品・会員台帳・活動報告書作成費 (10年に1回作成 2016作成) 他																	
	(小計)	900,000	1,112,442	▲212,442	123.6%	役員会・総会等 *役員会2回を再開																	
		1,500,000	1,630,441	▲130,441	108.7%																		
		3,217,203	3,217,203	0	100.0%	新入生への援助 (ジェットストリームペン、USB、クリアブック)																	
		8,000,000	7,866,000	134,000	98.3%	卒業生への援助 (3月卒業記念祝賀会開催)																	
		200,000	169,400	30,600	84.7%	卒業生への援助 (前期末卒業記念祝賀会開催)																	
		4,300,000	4,107,510	192,490	95.5%	卒業生への援助 (卒業記念PHOTOBOOK・写真データ)																	
		950,000	1,016,400	▲66,400	107.0%	卒業生への援助 (卒業証書ホルダー)																	
		1,000,000	468,482	531,518	46.8%	文化事業援助 (チャペルコンサート: 5.9.12月開催)																	
	(小計)	17,667,203	16,844,995	822,208	95.3%																		
後援会事業基金		0	5,000,000	▲5,000,000	100.0%	事業基金繰入金は、執行状況をみて判断する。																	
予備費		6,063,486	0	6,063,486		内訳 (現金92,628 預金9,461,699)																	
次年度繰越金			9,554,327	▲9,554,327																			
計		80,201,889	80,641,865	▲439,976																			
【後援会事業基金積立会計】																							
事業基金 受取利息 計	2022年度末残高	2023年度予算額		2023年度決算額		2023年度末残高	摘 要																
		繰入額	取崩額	繰入額	取崩額																		
		0	0	5,000,000	0																		
		627		886																			
計	52,118,337	627	0	5,000,886	0	57,119,223																	
2024年度 北星学園大学後援会 事業計画																							
1. 2024年度 会員数見込 (5/1現在) 在学生父母 3,684名 (休学者除く 兄弟姉妹減免は未反映) 同窓生 6名 3,690名 2. 事業計画 (案) (1) 教育・研究条件整備補助事業 (会則第4条第1号) ①図書の充実のため「後援会文庫」 ②教育用・事務用機器充実のための機器購入費 (2) 教育・研究活動補助事業 (会則第4条第2号) ①教員の学術出版に対する補助 *申請0件 (3) 学術講演会・学会補助事業 (会則第4条第3号) ①全国学会 (含む北海道大会) の学内開催補助 ②北星学園大学英語教員研究協議会 (卒業生の中学・高校教員と本学教員) の活動補助 ③心コミ学科主催: 北星・心コミラウンドテーブルに対する補助 ④心理学科主催: 北星心理学フォーラムに対する補助 (4) 地区別父母懇談会事業 (会則第4条第4号) ①札幌地区～北星学園大学キャンパスで年2回 (6月、10月) 開催 ②北海道内主要都市 (北見、旭川、帯広、釧路、函館、苫小牧) での開催 ③保護者のためのガイドブックを作成し、全会員に郵送する。 (5) 学生各種活動補助事業 (会則第4条第5号) ①課外活動の充実のための備品購入 ②大学祭に係る援助 ③全国大会出場者への補助 (個人及び団体に対して旅費交通費等の一部補助) ④サークル活動活性化補助 (前年度使用分の学外施設利用料) ⑤課外活動広告補助 (大会等のプログラム広告掲出料) ⑥就職活動の充実のための補助 ・コンピテンシー診断年間運用費補助 ・キャリアデザインプログラム講座講師料 ・集団面接・グループディスカッション講座運営費 ・学内企業説明会業務委託費 ・就職システム費 ・SPI試験受検料補助 ⑦国際交流活動補助 ・マラナタ留学生奨学金 ・派遣留学生奨学金 ・受入留学生奨学金 ・インターナショナルキャンプ ・EASCOM ⑧奨学事業補助 (成績優秀者学業奨励金補助) ⑨北星オープンユニバーシティ講座受講料補助 (受講料の2割) ⑩学生ボランティア (震災被災地への派遣、国際ボランティア派遣等) *大学の基金に残額があるため計上しない ⑪「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助 (6) 広報活動事業 (会則第4条第6号) ①「後援会だより」年3回発行 (「北星学園報」を同封し、学園情報の提供を行う) (7) その他の事業 (会則第4条第7号) ①事務運営費 (郵送料・資料印刷・振込手数料・消耗品・会員台帳作成等、役員会・総会・懇親会等) ②新入生への援助 (ジェットストリームペン・USB・クリアブックの提供) ③卒業生への援助 (卒業祝賀会開催、卒業証書ホルダー、卒業記念品贈呈等) ④文化事業援助 (大学主催の文化講演会、各種コンサート開催等の謝礼) 5月、11月のコンサート補助 3. 事業基金繰り入れ 本年度の繰り入れは予算化をせず、執行状況により、1月の役員会を経て判断する。 4. 事業基金積立金の取り崩し 本年度は取り崩しを行わない。 5. 会費の減額徴収について (前年度に引き続き特別予算措置) 2年次以上について、本年度後援会費を一人当たり5,000円減額して徴収する。																							
2024年度 北星学園大学後援会予算 2024年4月1日現在																							
【収入の部】				2024年4月1日現在																			
科 目	2023年度 予 算	2023年度 決 算	2024年度 予 算	決算対比	摘 要																		
会 費	61,680,000	62,120,000	60,230,000	▲1,890,000	父母1年次@20,000*982名【大学871 (休学5除く)、短大部111】 2年次以上@15,000*2,702名【大学2,578 (休学108除く)、短大部124 (休学10除く)】 *5/1在籍数 *兄弟姉妹等減免カウント未 *同窓生等 @10,000*6名																		
受 取 利 息	400	376	400	24																			
雑 収 入	0	0	0	0																			
寄 付 金	0	0	0	0																			
前 年 度 繰 越 金	18,521,489	18,521,489	9,554,327	▲8,967,162	9,554,327円内訳 (現金92,628、預金9,461,699)																		
計	80,201,889	80,641,865	69,784,727	▲10,857,138																			
【支出の部】																							
会則事項	科 目	2023年度 予 算	2023年度 決 算	2024年度 予 算	決算対比	摘 要																	
第 4 条 第 1 号	教育・研究条件整備補助	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	後援会文庫																	
	(小計)	4,000,000	4,000,000	4,000,000	0	教育用・事務用機器補助																	
//第2号	教育・研究活動補助	6,000,000	6,000,000	6,000,000	0																		
		2,000,000	2,000,000	0	▲2,000,000	学術出版補助 (申請0件)																	
		400,000	400,000	1,100,000	700,000	全国学会学内開催補助 (申請6件)																	
		50,000	50,000	50,000	0	北星学園大学英語教員研究会補助																	
//第3号	学術講演会・学会補助	0	0	0	0	心コミ学科主催 (心コミラウンドテーブル補助) *在学生含む事業のため補助																	
		200,000	200,000	200,000	0	心理学科主催 (北星学園大学心理学フォーラム補助) *在学生含む事業のため補助																	
		120,000	120,000	120,000	0																		
		200,000	200,000	0	▲200,000	短大部英文学科主催 (キャリアパス研究会補助) 申請なし																	
	(小計)	970,000	970,000	1,470,000	500,000																		
//第4号	地区別父母懇談会費	8,000,000	5,225,273	6,500,000	1,274,727	後援会地区別父母懇談会費 (札幌2回、旭川、北見、帯広、釧路、函館、苫小牧) 保護者のためのガイドブックを全会員に郵送する。減額																	
		2,000,000	879,070	1,300,000	420,930	課外活動補助 (備品購入) 減額																	
		300,000	300,000	300,000	0	課外活動補助 (大学祭 援助)																	
		2,200,000	2,365,000	2,400,000	35,000	課外活動補助 (大学祭 テント・ブース等) 実績に合わせて増額																	
		2,300,000	1,434,196	1,800,000	365,804	課外活動補助 (全国大会 (団体・個人) 出場) 減額																	
		3,400,000	3,396,000	3,400,000	4,000	課外活動補助 (学外施設利用料補助) 前年度活動分補助																	
		150,000	40,000	150,000	110,000	課外活動補助 (大会プログラム広告掲出料)																	
		2,750,000	2,750,000	2,750,000	0	就職活動補助 (コンピテンシー診断年間運用費)																	
		4,251,200	4,029,440	4,251,200	221,760	就職活動補助 (キャリアデザインプログラム講座講師料、集団面接・グループディスカッション講座運営費、学内企業説明会業務委託費、就職システム費)																	
		480,000	264,000	480,000	216,000	就職活動補助 (SPI試験受検料: 大学2年)																	
		7,000,000	7,000,000	7,000,000	0	国際交流活動補助 (マラナタ留学生奨学金、派遣・受入留学生奨学金、インターナショナルキャンプ、EASCOM)																	
		3,970,000	3,970,000	3,970,000	0	奨学事業補助 (成績優秀者学業奨励金補助)																	
		5,700,000	4,035,230	4,400,000	364,770	北星オープンユニバーシティ講座受講料補助 減額																	
		0	0	0	0	ボランティア活動 (被災地派遣、国際ボランティア) *大学の基金に残額があるため、計上せず																	
	300,000	300,000	300,000	0	「学び」のための学生プロジェクト助成制度補助																		
//第6号	広 報 活 動 費	3,200,000	2,653,893	2,600,000	▲53,893	後援会だより発行費 (年3回発行) 郵送料金は値上げ予定ではあるが、発行数減のため減額																	
//第7号	事 務 運 営 費	600,000	517,999	650,000	132,001	郵送料・資料印刷: 振込手数料・消耗品・会員台帳・活動報告書作成費 (10年に1回作成 2016作成) 他 郵送料金が値上げ予定のため増額																	
	(小計)	900,000	1,112,442	1,200,000	87,558	役員会・総会等 実績に合わせて増額																	
		1,500,000	1,630,441	1,850,000	219,559																		
		3,217,203	3,217,203	2,931,687	▲285,516	新入生への援助 (ジェットストリームペン、USB、クリアブック) 実績額に合わせて減額																	
		8,000,000	7,866,000	7,000,000	▲866,000	卒業生への援助 (3月卒業記念祝賀会開催) 見積額に合わせて減額予定																	
		200,000	169,400	200,000	30,600	卒業生への援助 (前期末卒業記念祝賀会開催)																	
		4,300,000	4,107,510	4,300,000	192,490	卒業生への援助 (卒業記念PHOTOBOOK・写真データ)																	
		950,000	1,016,400	1,100,000	83,600	卒業生への援助 (卒業証書ホルダー) 実績に合わせて増額																	
		1,000,000	468,482	700,000	231,518	文化事業援助 (チャペルコンサート: 5.11月開催) コンサート回数減のため減額																	
	(小計)	17,667,203	16,844,995	16,231,687	▲613,308																		
後援会事業基金		0	5,000,000	0	▲5,000,000	事業基金繰入金は、執行状況をみて判断する。																	
予備費		6,063,486	0	2,631,840	2,631,840																		
次年度繰越金			9,554,327		▲9,554,327	3.8%																	

アルティメット部全国大会報告

経済学部 経営情報学科 工藤 大輝

2023年11月18日、19日に熊本県水俣市で行われた2023U23アルティメット地区選抜対抗戦に出場しました。

私は、北海道東北代表として選拔され大会に臨みました。全国のいろいろな選手の試合を見て自分の立ち位置を確認したいと思い、エントリーしました。結果としては一度も勝つことができませんでした。良い経験を得ることができました。

練習では、本学の練習だけでなく他大学や社会人チームとの練習にも積極的に参加し、日々励んでいました。自分の足りないところやわからないところを先輩に聞いて、自分の成長のために積極的に行動するようになり、少しずつ成長することができました。

そして試合で感じたことは多くありました。やはり、道外のプレイヤーはレベルが高く自分はまだまだだととても強く感じました。試合では、普段の練習通り自分の力をうまく発揮することができませんでした。自分なりに最大限を尽くすことができました。自分の良くないところや足りない部分を再確認することができたので、この大会に出場したことは良い刺激になりました。

残念な結果ではありましたが、一緒に練習してくれた先輩方や応援してくださった方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



北海道東北代表の集合写真

『北海道児童青年精神保健学会』開催報告

社会福祉学部 准教授 佐藤 祐基

北星学園大学後援会のご支援により、北海道児童青年精神保健学会は、第39回研修会を10月22日に、続いて第48回例会を2月18日に北星学園大学で開催することができました。両大会は、田中康雄会長（こころとそだちのクリニックむすびめ院長）のもと、児童精神医学、臨床心理学、児童福祉、教育の専門家による研究成果と実践の共有が行われ、参加者からは非常に好評をいただきました。

第39回研修会では、「新型コロナウイルス感染症と子どものメンタルヘルス」をテーマに、午前は田中究先生（兵庫県立ひょうごこころの医療センター院長）による特別講演、午後はシンポジウムが行われ、参加者は約80名でした。第48回例会では、午前は「いじめをどう防ぐか？～アプリを活用した介入とその効果～」と題し、加藤弘通准教授（北海道大学大学院教育学研究院）による特別講演、午後は一般演題4件が行われ、参加者は65名でした。

大会運営にご協力いただいた、大学の社会連携課、財務課、研究支援課、そして学生アルバイトの皆様へ深く感謝申し上げます。

最後になりますが、上記の成果は、北星学園大学後援会からの温かいご支援があつてこそ実現しました。ここに心よりの感謝を込めて御礼申し上げます。



第39回研修会



第48回例会 優秀発表賞授賞式

学術出版の紹介

『語りかける柳田國男』

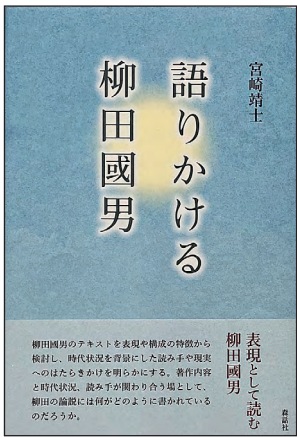
社会福祉学部 教授 宮崎 靖士

このたび、北星学園大学後援会の学術出版補助をうけまして、『語りかける柳田國男』（森話社）を刊行することができました。厚く御礼申し上げます。

この著書では、柳田國男のテキストを表現や構成の特徴から検討し、柳田のテキストがもつ、時代状況を背景にした読み手や現実へのはたらきかけを明らかにすることを目指しました。「著作内容と時代状況、読み手が関わり合う場として、柳田の論説には何がどのように書かれているのだろうか」という問題意識のもとで柳田のテキストを分析し、その結果を列挙することから、必ずしも完結した記述を提示するのではなく、むしろテキストを議論の発端として読者にさしむけ、そこから読者各位が抱いた問題意識を発展させていくことを促す点を柳田のテキストがもつ傾向として見出し、それが読者への「語りかけ」として理解できることを論じました。

なお、本書のカバーデザインに関しては、本学の図書館で実施されていた「赤い本、青い本」という展示に触発されました。柳田國男の研究書では、これまで柳田の肖像写真を表紙にとり入れる例が多かったのですが、そのようなデザインよりも、本書に関心をもってくださった方が手にとりやすく親しみのおちやすい装幀を心掛けました。

本書がきっかけとなり、柳田國男に関心をもつ方が一人でも増えることを願っております。



『シュンペーターの経済思想 ヴィジョンと理論の相剋』

経済学部 准教授 楠木 敦

ヨーゼフ・アロイス・シュンペーターの経済思想についての私のこれまでの研究成果をまとめたのが本書です。

シュンペーターは、オーストリア＝ハンガリー帝国で、カール・マルクスが亡くなった年に生まれました。また、ジョン・メイナード・ケインズと同年でもあります。シュンペーターは、イノベーション（革新）の概念を使って、独自の経済発展および景気循環の理論を構築した経済学者として有名です。

本書では、シュンペーターの経済思想を、特に学説研究の観点から考察し、それが現代の経済学の諸問題の研究に対してもつ先駆的に重要な意義を確かめようとしてきました。シュンペーターの経済思想の「かなめ」をなしているのが、事前には誰によってもその価値を数値的に考量することができず、かつ外形的・数値的な証拠では基礎付けられない「創造性」にあることを示し、この「創造性」が、シュンペーターの最も基礎的であり、かつ包括的なヴィジョンであるということ踏まえた上で、従来のシュンペーター研究では言及されることがなく、それゆえ明らかにされることのなかったテーマを論究しました。

最後になりましたが、本書のような学術専門書を出版するためには、本学後援会の学術出版補助が不可欠でした。深く感謝申し上げます。



後援会からのプレゼント

後援会では毎年、卒業生と新入生の皆さんに記念品を贈呈しております。2023年度卒業生には『卒業記念PHOTOBOOK』を贈りました。ゼミやクラス、サークル集合写真を中心に掲載し、卒業後も母校での思い出を振り返ることのできる1冊となっています。

また、2024年度新入生には『USBメモリー、多機能ボールペンジェットストリーム、クリアファイル』の3点を贈りました。いずれも本学の校章がデザインされたオリジナル製品です。大学生活の中でぜひ活用ください。

本学の校章は1991年に北星学園大学開学30周年を記念して作製されました。校章の中央の星は北星学園の象徴と教育の殿堂を示し、全体の形は「学花」であるライラックの花弁をシンボライズしたもので5つの花びらは本学の教育方針である、人間性・社会性・国際性・そして希望と発展を意味しています。



卒業記念品



入学記念品

◆ご相談ください◆

～学費納入について～

授業料等学費につきましては、毎年、期限までの納入をお願いしているところですが、学費に関する諸制度についてお知らせいたします。詳細は北星学園大学ホームページをご覧ください。

【奨学金・減免制度】

【学費・諸納付金】

■各種減免制度

「本学独自の減免制度」

○兄弟姉妹等同時在学者減免
兄弟・姉妹等と同時に2名以上が1年を通じて在学されている場合、そのうちお一人以外の方の「教育充実費」及び「後援会費」を全額免除いたします。願出にあたっては、新規の申請の場合は戸籍謄本の添付をお願いしております。継続時には添付は不要です。財務課までお申し出ください。

○障害者減免
学部、大学院又は短期大学の学生で身体障害者手帳もしくは精神障害者手帳をお持ちの場合は「教育充実費」の2分の1を免除いたします。財務課までお申し出ください。

「国の減免制度」

○高等教育の修学支援制度
(給付奨学金・授業料減免)
日本学生支援機構の給付奨学金に採用された場合、大学で所定の手続きをすることにより授業料等の減免も併せて受けることができます。給付奨学金の申し込みについては、**学生生活支援課**までお問い合わせください。

■学費等延納制度

万が一、家計の事情等で期限までの納入が困難な場合は、学費等延納制度により納入期限を延長することが可能です。財務課までご相談ください。

2024年度 地区別父母懇談会のお知らせ

今年度の地区別父母懇談会は右下の表にある日程で開催いたします。学科教員との個別面談ではお子様の前年度までの修得単位数とその評価がわかる「成績通知票」を個別にご用意し、面談いたします。また、ご父母向けの就職個別面談も実施いたします。

地区別父母懇談会は北星学園大学後援会の事業の一環で、皆様からの会費により運営しております。毎年、参加された皆様からは大変好評です。今年も多くの皆様のご参加をお待ちしております。

※8月24日（土）からの地区別父母懇談会の締切7/5（金）が近づいております。参加ご希望の方はお忘れなくお申し込み願います。なお、6月29日（土）札幌地区父母懇談会の申し込みは終了いたしました。

右記QRコードから申込フォームにアクセスしてください。



就職個別相談の様子（2023年9月釧路）



就職支援課での相談の様子（2023年11月北星学園大学内）



個別面談の様子（2023年8月北見）



旭川会場の様子（2023年8月旭川）

日にち	開催地区	会場
6月29日(土)	第1回 札幌地区父母懇談会	北星学園大学 校舎
8月24日(土)	旭川地区父母懇談会	旭川トーヨーホテル 旭川市7条通7丁目32-12
8月25日(日)	北見地区父母懇談会	ホテル黒部 北見市北7条西1丁目
8月31日(土)	釧路地区父母懇談会	釧路プリンスホテル 釧路市幸町7丁目1番地
9月 1日(日)	帯広地区父母懇談会	ホテルグランテラス帯広 帯広市西1条南11-2
9月 7日(土)	函館地区父母懇談会	プレミアムホテル -CABIN PRESIDENT- 函館 函館市若松町14番10号
9月 8日(日)	苫小牧地区父母懇談会	グランドホテルニュー王子 苫小牧市表町4丁目3-1
10月26日(土)	第2回 札幌地区父母懇談会	北星学園大学 校舎

※お申込みされた方には、開催日が近づきましたらリマインドメールをお送りいたします。
※学生本人を同席させての三者面談は父母懇談会の趣旨から行っておりません。
※個別面談順は準備の都合上、当日お知らせいたします。なお面談の担当がゼミの担当教員とは限りませんのでご容赦ください。
※全地区とも受付は12：30～、開始13：00～となっております。
※当日、本学からささやかながらお土産を用意しております。

後援会とは？

北星学園大学後援会は、在学生のご父母、卒業生のご父母及び同窓生を会員として構成されており、今年で設立40年目になります。

本会の目的は、北星学園大学・短期大学部における教育、研究活動の充実と発展に寄与することであり、「北星学園大学・短期大学部のサポーター」として活動を行っています。一例としては、図書館への図書等の寄贈、教員への学術出版補助、全国学会や学部・学科等で主催する事業への補助、各種学生補助などです。学生各種活動補助については、全国大会に出場する学生への補助や学生の就職活動支援、就職セミナー開催、大学祭への援助、奨学金補助、サークル活動で使う備品等の購入などを行っています。

また、ご父母向けに毎年地区別父母懇談会を道内7会場（札幌・函館・苫小牧・北見・旭川・帯広・釧路）で開催し、本学の教育方針やカリキュラムについての説明、学生の修学状況についての個別面談を行い、ご父母の皆様にも本学について知っていただく良い機会となっています。

なお、『後援会だより』は年3回発行し、会員の皆様に大学の情報をお届けしております。後援会に関することは大学ホームページからもご覧いただけます。



北星学園大学教育振興寄付金ご芳名

募金のご協力に深く感謝申し上げます。

2024年2月1日から2024年4月30日まで（敬称略・順不同）

木田 文夫 古川 敬康
株式会社近藤商會 匿名希望1名

※ご芳名の掲載は、本学へ入金された日で集計しております。
（インターネットからクレジット決済でご寄付をされた場合、通常1～2か月程度を要します。4月にクレジット決済にてご寄付いただいた方については、次号での掲載となります）

※寄付者様が法人の場合、寄付金の全額を損金として算入することが認められている受配者指定寄付金としてご寄付いただくことができます。
お申込みをご検討の場合は、募金事務局（donation@hokusei.ac.jp）までご連絡ください。

あとがき

色鮮やかな紫陽花が、雨に映える季節を迎えました。キャンパス内は学生たちが元気に行き交う姿であふれています。さて、6月29日（土）から地区別父母懇談会が始まります。多くの方のご出席を心よりお待ちしております。
西藤・石山